

昭和三十三年度

夏期入宿要項

立命館大学キャンパス地図



立命館大学 ウンダーフォニバル

趣意

昭和33年度最大の行事 夏期
合宿は北アルプスの被境太
郎兵吉平を中心にして行う。

この合宿に依って完全なワンド
ラーニングと最低技術の習得及び
チームワークの充実を図ると言う
事は今更云々迄も至るまい。

尚合宿は因縁に運営せしめる最大
のポイントは各人の犠牲的の精神に
存する事を深く認識せしん事を
願う。

編成

C L	永辻啓介
S L	大野照夫
会計	寺沢式雄
装備	猪原正太郎
食量	若村輝夫
記録	小窪正年
衛生	山田国男

I 西野博(至3)
吉川勝(至3)
田枝房太郎(至2)
守田英樹(至2)

佐藤義(至1)
三島邦男(至1)

II 小窪正年(至3)
山田国男(至2)
長谷川勇(至2)
森村征男(理1)

打越哲祐(理1)
伊沃俊彦(理1)

III 永辻啓介(至3)
西崎正紀(至3)
本井明夫(至3)
若村輝夫(至3)

沢崎房亮(至3)
塙田裕之(至2)
河島享(文1)

IV 大野照夫(至3)
育兼修(至3)
船垣重明(理3)
杉本正輔(至3)

佐藤行平(至2)
成瀬寛夫(至1)

V 猪原正太郎(至3)
森田敏道(至3)
内藤良雄(至3)
森村敬司(至3)

植木一喜(至1)
守田哲房(至1)

VI 寺沢式雄(至3)
内山勝利(至3)
木下元(文1)
森田久太郎(至2)

実田辰彦(文1)
大野隆三(至1)
高塚正利(至1)

VII 鎌田克則(至3)
細川利二郎(至3)
朱原裕(至3)
草見輝男(至2)

丹羽秀(文1)
門林敏雄(理1)

◎ 先発隊はI, IIパーティ、リーダーは西野博(至3)とする。

コースとタイム

先発隊

着一日 京都 { 集合 19.30 }
 (7月11日) { 小糸 20.58 } — 富山着 5.25

着二日 富山 — 富山地防鉄道 小見 6.45 — 猫巾 — 手立峠
 (7月12日) 5.51

— 貞川ダム工事現場(泊)

着三日 貞川ダム工事現場 — ポッカ道 — 太郎平小屋
 (7月13日) 8K 6時間

本隊

着四日 京都 { 集合 17.00 }
 (7月15日) { 退出 18.56 } — 岐阜 { 着 21.47 } — 猪谷着 6.36

着五日 猪谷 濃姫バス 有峰西谷小屋(泊)

着六日 有峰西谷 4時間 5K 小見峠 30分 0.5K 貞川 3時間 4.5K 太郎平(泊)

着七日 太郎平 3時間 4K 薬師底(2926m) 1時間 1K 北薬師(往復泊)

着八日 太郎平 1時間上底(2661.2m) 4時間 3K 10K 黒部五郎岳(往泊)

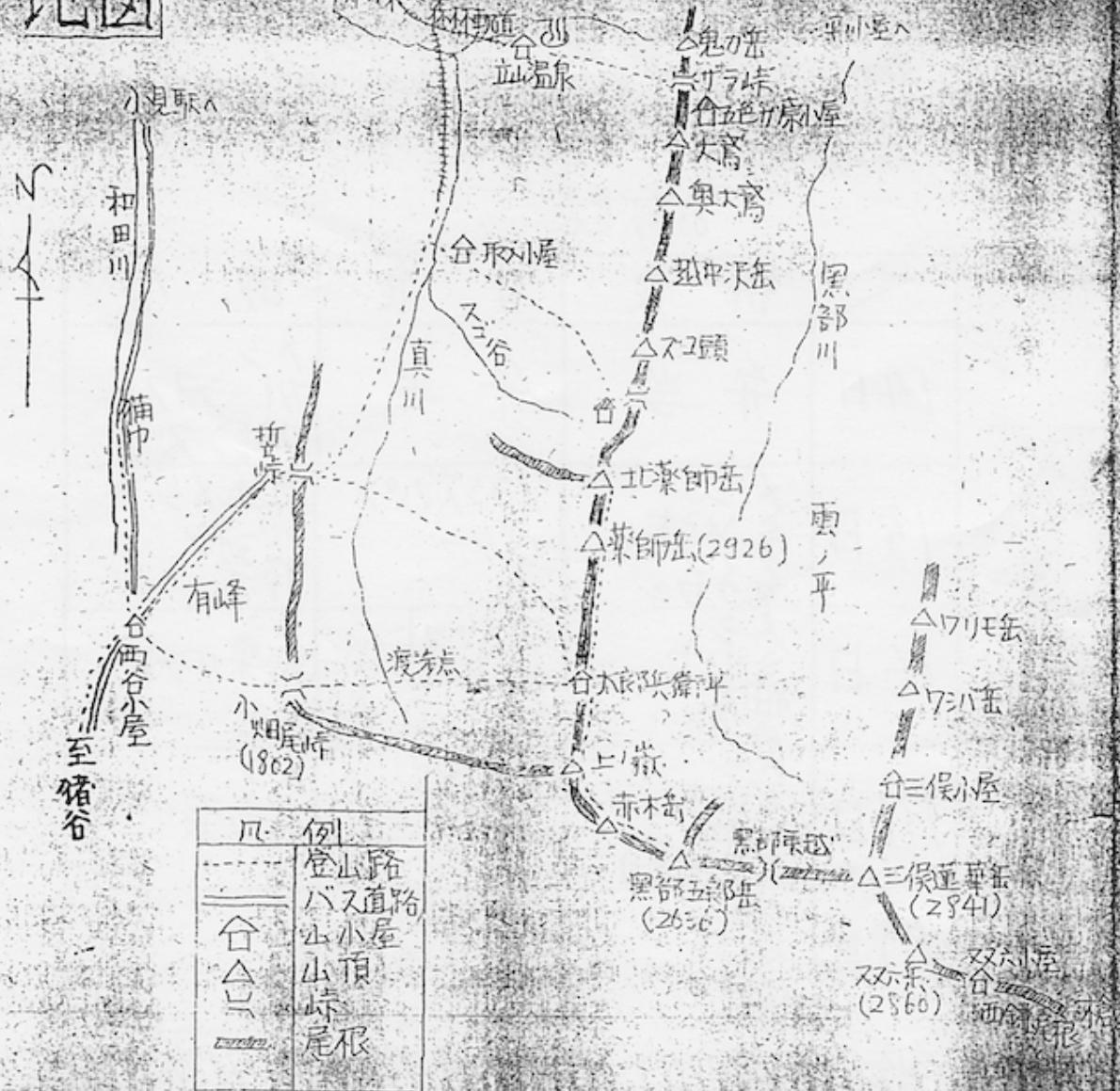
着九日 前日の逆コース

着十日 太郎平朝解散(但しペーパン参加者のみ)

太郎平 — 手立峠 — 有峰
 バス 10K 5時間半

猪谷 — 富山 1950m — 京都着 5.29

地図



西谷小屋住前 富山県上新川郡太田町西谷小屋小郡
太郎原宿小屋連絡先
富山県上新川郡太田町栗原野馬前 五十嵐一

食糧

個人
同僚後糧
米 1升2合 弁当 2食 非常食 1食
準備食 1食

お献立表

	朝 食	昼 食	晩 食
14日	弁 当	弁 当	メシ カレーライス フクシズケ
15日	メシ ミソ汁 タマゴ タマゴラン	フランスパン バター	煮込メシ ベーコン 野菜
16日	メシ ミソ汁 佃煮 のり	ピスケット ソーセージ	メシ 野菜サラダ
17日	メシ ミソ汁 干物 お茶漬けのり	ピスケット リンゴ	メシ ハ宝菜
18日	メシ ミソ汁 佃煮	ピスケット バター	-

嗜好品 ヨーグルト カ納豆 勃ドウ ジュース(粉末)
レモンパウダー

注意 弁当は腐らない様にするのを祈る(3事)
海苔、焼火(3事)
等持(3事)
アルコール(飲料)厳禁 タバコ不可

装備

個人装備

- (1) 上着又至半トッターラマツ(丈夫で汚れて古いもの), 下着類
(着脱) 手寒具(セーター、チエック)、手袋(手平で充分)
而只(レインコート又はマッケ、ナイロンコート) 槍子(日本サハ有
効刀三の、ハヤマラ帽子)
- (2) マッカパン(ユーズスは登山靴、靴下(2足分) 鞠紐
- (3) リニンクサック、水筒、懐中電燈、地図(五万分の一) 稲葉城往、磁石
(ギリ)ク型(ほん277、ヨコレシート又はホンチヨ) 測量計、カム
ジ面具、カフ、マット
- (4) 病薬(ハザード薬や胃腸薬、外傷薬も当然持つべき事。
手帳紙手式、字判2枚 印鑑、身分証明書。

团体装備

テント 11張 45名収容

トランポ	2枚	ローリング
スコップ	2丁	タワシ
ラジエウス	2台	石けん
ノコギリ	2本	ラオモジ
ブランケット	10枚	シヤク
鍋類	2個	火吹竹
包丁	5本	ウチワ
ナタ	5本	ビニールテープ
バケツ	3個	マジンタインキ
修理道具一式	針金	新病院
携帯ラジオ	釘	蚊取器
食器	トントク	
	ベンチ	

装備に関する注意事項

Ⅰ個人、团体を問わず用具は大切に扱う(特に幼児たる行動修練。)

Ⅱ体調の変化は慎重に且つ河度も行う。

Ⅲ個人装備に関する限りは等級小限に止め常に創意工夫する。

宿に於ける注意事項

I 探人環視の場における行動はアリケートに神経を便り事。

II 芸文に住せて、若しくは衆とたれんでの不法行為は許され
(全員軽犯罪法の存在を頭に入れて置く事。)

III 金宿中ヨリ一々一人命令に絶対服従する事(勝手な行動は許さ
れまい。)

IV 身体のコンディションが悪い場合はアリケートにパートリーダーに
連絡する事。負傷の場合モニターに準ずる。(手の大小に拘はらず。)

V 不審な点は常に警戒アリーダーに質問し合宿趣意に堪へた革板
を早晚自己のものとする様心得ける事。

-MEMO-

合宿費用

交通費

京都一(高山線)一猪谷 ￥310.-

猪谷一(北陸線)京都 ￥345.-

濃飛バス、猪谷一有峰間往復 ￥650.-

装備費 ￥200.-

食糧費 ￥500.-

雜費及山区薬費 ￥200.-

合計 ￥2155.-

装備費、食糧費、医薬費、雜費 ￥900.-は7月10日迄に会員へ納入の事。

